

令和7年度 氷室の大瀧展望所手摺改修工事

第1章 総則

1. 目的

この仕様書は、いの町が経年劣化している氷室の大瀧展望所の手摺を改修し、観光客の安全を確保するとともに、より景観に調和した手摺を設置することを主な目的とする。

2. 工事の概要

この工事は、既存の手摺撤去実施し、新たに手摺を取り付けるものとする。

3. 検査基準

成果物は、発注者の検査に合格したものでなければならない。

4. 提出書類

工事の受注者が契約又は完成に際して発注者に提出する資料は次のとおりとし、部数は発注者の指示による。

- (1) 工程表
- (2) 着手届
- (3) 完成通知書
- (4) 完成図書
- (5) その他発注者が指示する資料

5. 疑義

この仕様書に記載のない事項又は疑義が生じた事項については、発注者と受注者が協議のうえ決定するものとする。

6. 守秘義務

本工事を施工するうえで知りえた情報は第三者に漏洩してはならない。

7. 工事期限

令和8年1月30日

第2章 看板の概要

1. 手摺の構成

構成及び数量は次のとおりとする。

表1

項	名称名	数量	備考
(1)	ワイヤー転落防止柵 (参考規格：SWG-T-WI-2011)	28.0m	H1,000×W2,000 連続基礎式 支柱埋込 200